

Dr. 板東のメディカルリサーチ No. 218

＜近未来 価値観変える ChatGPT＞

今回は、チョットどころではないChatGPTのパワーについて触れてみたい。それは生成AI・ChatGPTの登場だ。以前からコンピュータが人間を追い越すといわれていた。人が考え及ばないスピードで世界を席巻、そのまさかが起きている！

＜第4次 産業革命 進化中＞

18世紀にイギリスで第1次産業革命が始まり、人間の手で行っていた労働を機械が肩代わりするようになった。第2次では電気と石油が大量生産を大きく加速させ、第3次ではコンピュータが単純作業を自動化することに。今は第4次産業革命で、AIやIoTがビッグデータを基盤として高度な知的活動を担う。

＜GPT 使うと仕事 サクサクと＞

早速ChatGPTに登録し、医療の場への応用というテーマで、実際に使ってみた。日本語で何度か質問すると、次第に回答がバージョンアップされ、見出しと本文で上手に要約された。「率(そつ)がない」作業であり、文字通り「率(ひき)いる箇所が無い」。優等生がまとめる教科書的な内容だ。自分が調べて文章をつくると、大分時間がかかる。

インターネット上に存在する関連情報を一瞬で取り入れ、こなれた表現でまとめるのは利点である。このような活用で標準的情報を得て、より創造的な仕事に時間を費やすことが可能となるだろう。

＜Now and Then 最後の新曲 Beatles＞

かつてビートルズのジョン・レノンが1970年代に作成したデモテープがある。最新技術を用いてジョンの歌声を抽出した新曲が、全英シングルチャートで1位に。曲目は「Now and Then」で、その意味は「時にはこういう時もある」であり、右に歌詞の一部を示した。当時は不可能だったが、現代では情報通信技術(ICT)の発展で可能となったと考えられる。

＜AIが深層学習 新芸術＞

AI自身が深層学習(deep learning)により秀逸なデジタルアートを作成できる時代に。2023年9月、「ドボルザーク・ドリームズ(Dvorak Dreams)」



という企画で、著明な作曲家の楽曲とビジュアル情報、歴史的資料を統合したデジタルアートだ。AIは今後、枠を超えた創造性で人間社会をリードしていくのだろうか。(板東浩、ばんどうひろし、医学博士、糖尿病専門医、ピアニスト)

表 産業革命の経緯

	時期	発明	効果	イラスト
第1次	18世紀末	蒸気 水力	生産運搬の 機械化に適	
第2次	20世紀前半	電気 エネルギー	大量生産 などに適	
第3次	18世紀後半	コンピュータ IT	児童生産 などに適	
第4次	2010年以降	IoT, AI big data	生産運搬の 機械化に適	

表 医療の場への応用

- 1) 患者とのコミュニケーション強化
- 2) 医療情報の要約と整理
- 3) 患者データの分析と予測
- 4) 医師間のコラボレーション
- 5) 教育とトレーニング
- 6) 予約とスケジューリングの自動化
- 7) 患者のモニタリングと経過観察



And now and then,
If we must start again.
Well, we will know for sure,
That I will love you.
時にはこういう時もある、
やり直すべきだとしても。
はっきりとわかってるはずさ、
君を愛する運命だって。